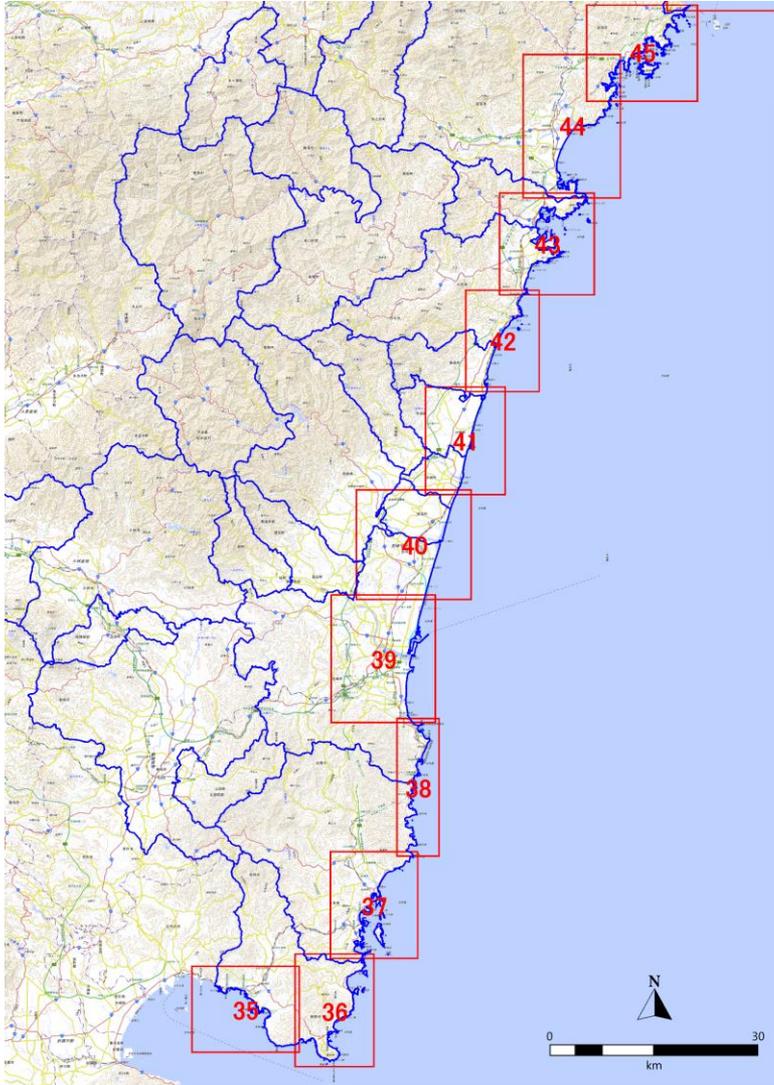


# 令和6年度 宮崎県防災会議 地震専門部会 (第3回)

津波浸水シミュレーションの結果(暫定)

## 計算範囲



- 津波浸水シミュレーションは、左図に示す  
11範囲 (No.35~No.45) で行った。

## 【浸水面積について】

- 浸水深が1cm以上となる面積は、県全体で90ha (0.6%) 増、串間市で100ha (8.5%) 増、延岡市で80ha (2.5%) 増となった。
- 串間市と延岡市で目立って浸水面積が増加した要因としては、標高や潮位の更新が影響していると考えられる。
- 今後、曝露人口と浸水面積との比較等で人的影響範囲を分析する必要がある。

## 【現行浸水想定結果との比較】

- 現行浸水想定との浸水深の差分については、全体の23%が-5cm~+5cmの範囲となった。
- 地域によっては、現行浸水想定より設定潮位を最大6cm変えているため、潮位の影響で浸水深が大きくなっている可能性がある。
- 特に大きくプラスになったのは、計算領域No.45 (延岡市北部) の島浦島、計算領域No.36 (串間市東部) の都井岬で見られた。要因としては、地形データの更新 (高精度化) の影響が考えられる。
- 今後、現行想定との差が大きいところも含めて、結果の精査を行う。

# 浸水面積について

計算結果は暫定値  
取扱注意

市町名	浸水面積(ヘクタール)[浸水深毎]					
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上	5m以上	10m以上
延岡市	3,220(80)	3,210(180)	2,770(50)	2,210(40)	990(110)	180(40)
門川町	690	690(10)	620(-10)	530(-10)	190(-10)	※
日向市	2,100(-30)	2,090(10)	1,940(-30)	1,640(-70)	680(-50)	20
都農町	370(20)	370(30)	330(10)	280	160	※
川南町	220(-10)	220	200(-10)	160(-10)	80(-10)	※
高鍋町	680(10)	670(50)	500	350	50(-10)	※
新富町	600(-10)	600(30)	380(-30)	220(-10)	20(-10)	-
宮崎市	3,960(-50)	3,950(200)	3,030(-40)	2,010(-40)	400(-30)	10
日南市	1,320(-20)	1,310(40)	1,120(-10)	880(-10)	370(10)	10
串間市	1,270(100)	1,270(180)	980(120)	620(90)	250(20)	30
合計	14,430(90)	14,380(730)	11,870(50)	8,900(-20)	3,190(20)	250(40)

津波による死者数の予測において避難未完了者の死亡発生

津波による死者数の予測において避難未完了者は全員死亡

※()内数値:過年度業務との差分、赤字:増加 青:減少

※-:浸水なし、\*:10ヘクタール未満、10以上~15未満を10、15以上~24未満を20と表示(以下同様の四捨五入)しています。

※河川等部分を除いた陸域部の浸水面積。

※沿岸部は現在公表と対象メッシュ数が異なります。

※四捨五入の関係で合計の面積と合わないことがあります。

# 浸水面積について(過年度業務)

市町名	浸水面積(ヘクタール)[浸水深毎]					
	1cm以上	30cm以上	1m以上	2m以上	5m以上	10m以上
延岡市	3,140	3,030	2,720	2,170	880	140
門川町	690	680	630	540	200	*
日向市	2,130	2,080	1,970	1,710	730	20
都農町	350	340	320	280	160	*
川南町	230	220	210	170	90	*
高鍋町	670	620	500	350	60	*
新富町	610	570	410	230	30	-
宮崎市	4,010	3,750	3,070	2,050	430	10
日南市	1,340	1,270	1,130	890	360	10
串間市	1,170	1,090	860	530	230	30
合計	14,340	13,650	11,820	8,920	3,170	220

津波による死者数の予測において避難未完了者の死亡発生

津波による死者数の予測において避難未完了者は全員死亡

※-:浸水なし、\*:10ヘクタール未満、10以上~15未満を10、15以上~24未満を20と表示(以下同様の四捨五入)しています。

※河川等部分を除いた陸域部の浸水面積。

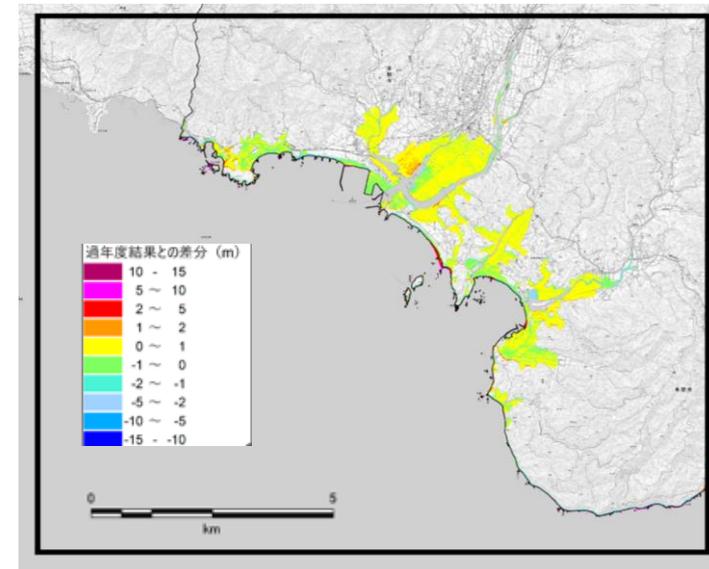
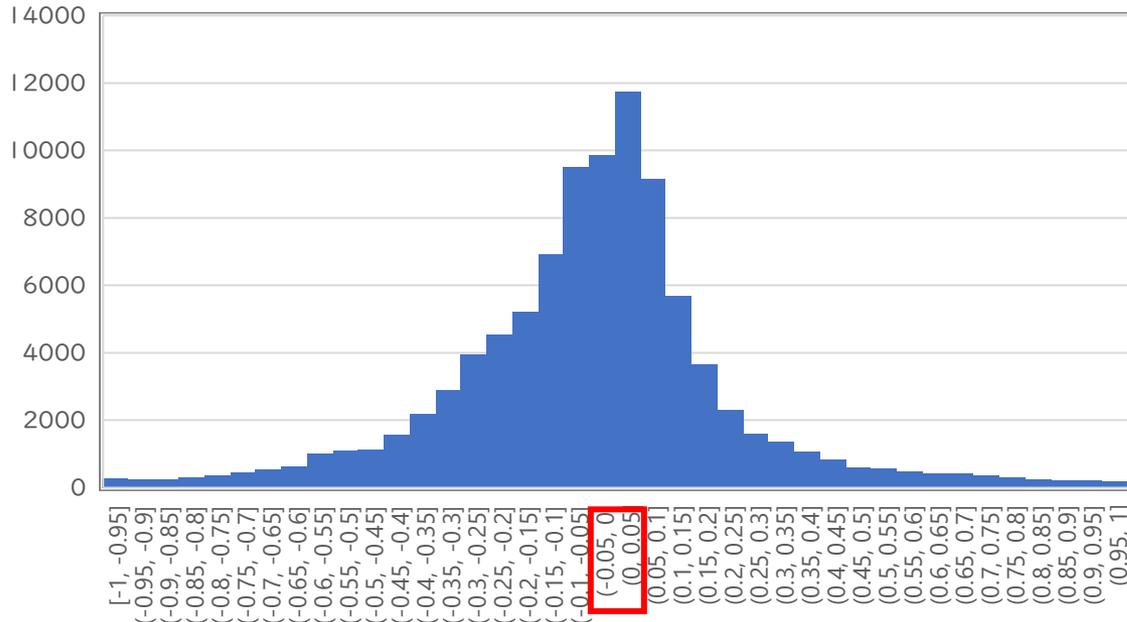
※四捨五入の関係で合計の面積と合わないことがあります。

# 現行浸水想定結果との比較①

計算結果は暫定値  
取扱注意

- 浸水深の差分のデータメッシュ数を以下のヒストグラムに示した。
- 浸水深差分図は-1.0~+1.0の凡例で図化しているが、1mを超える変化はほとんどない(新たな浸水メッシュで見られる)
- 浸水深のメッシュごとの差のヒストグラムからは、±5cm程度を中心に変化していることがわかる。

## 現行浸水想定との差分におけるヒストグラム

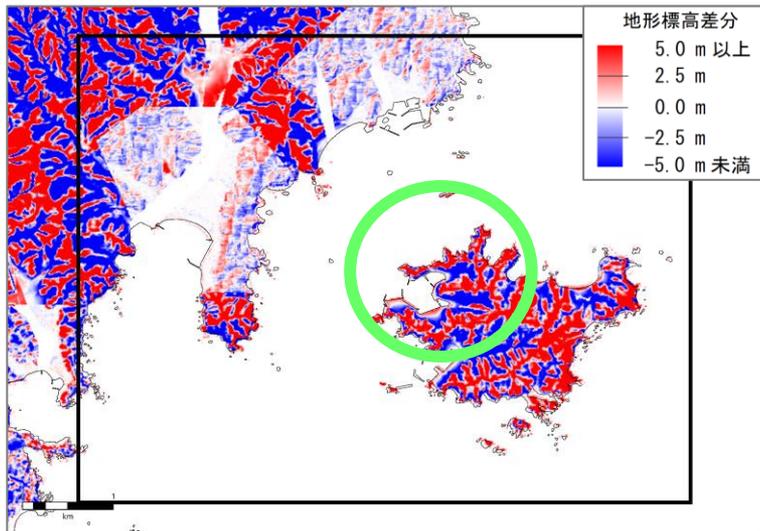


# 現行浸水想定結果との比較②

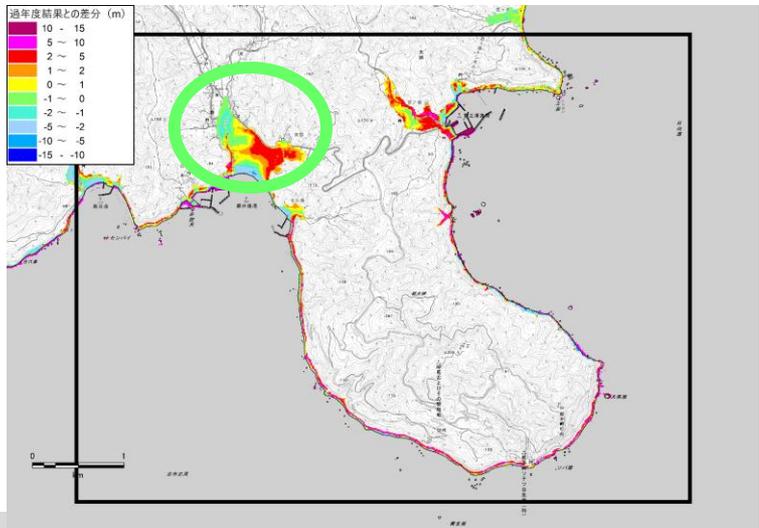
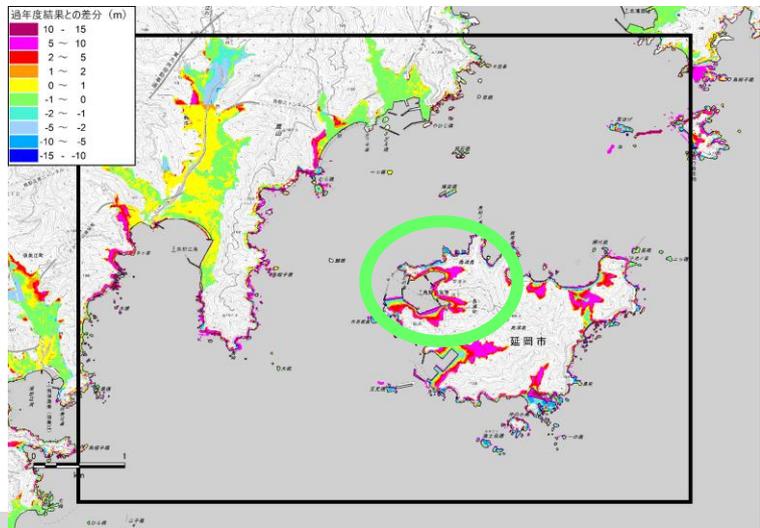
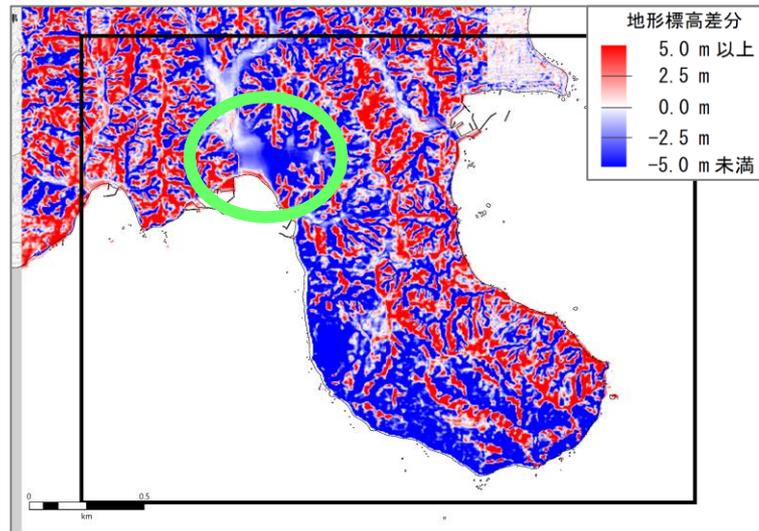
計算結果は暫定値  
取扱注意

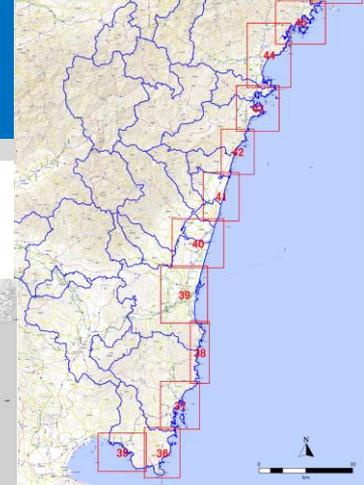
- 島浦島と都井岬の大きな差分要因は、地形標高差分がマイナスになっていることが考えられる。

島浦島

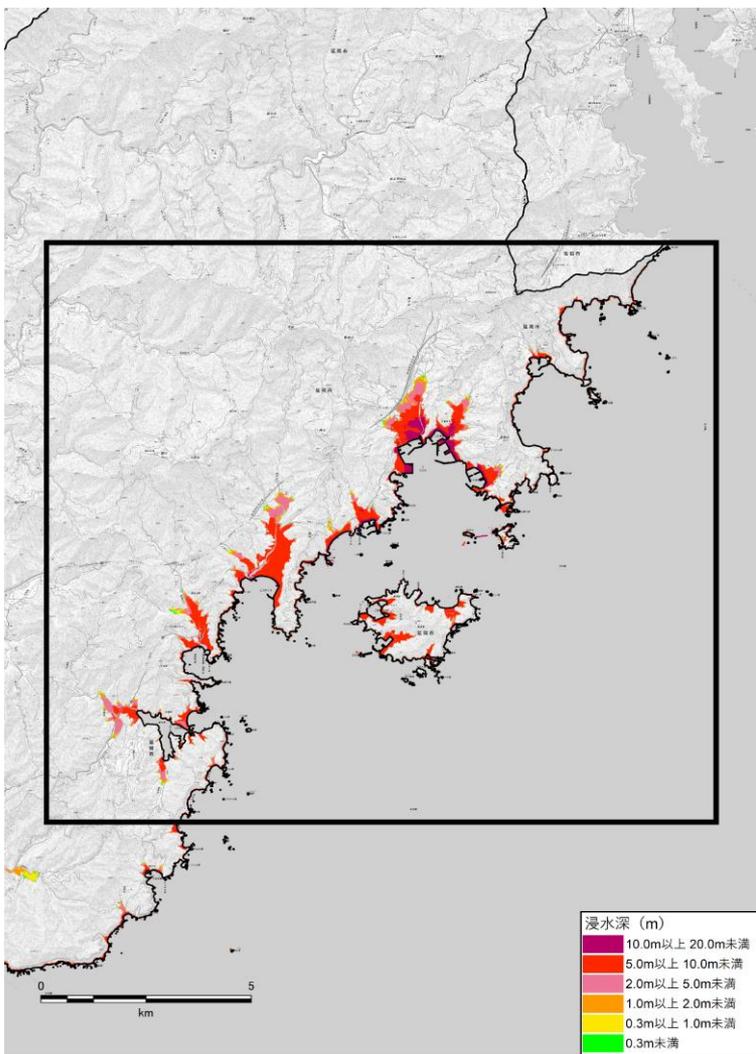


都井岬

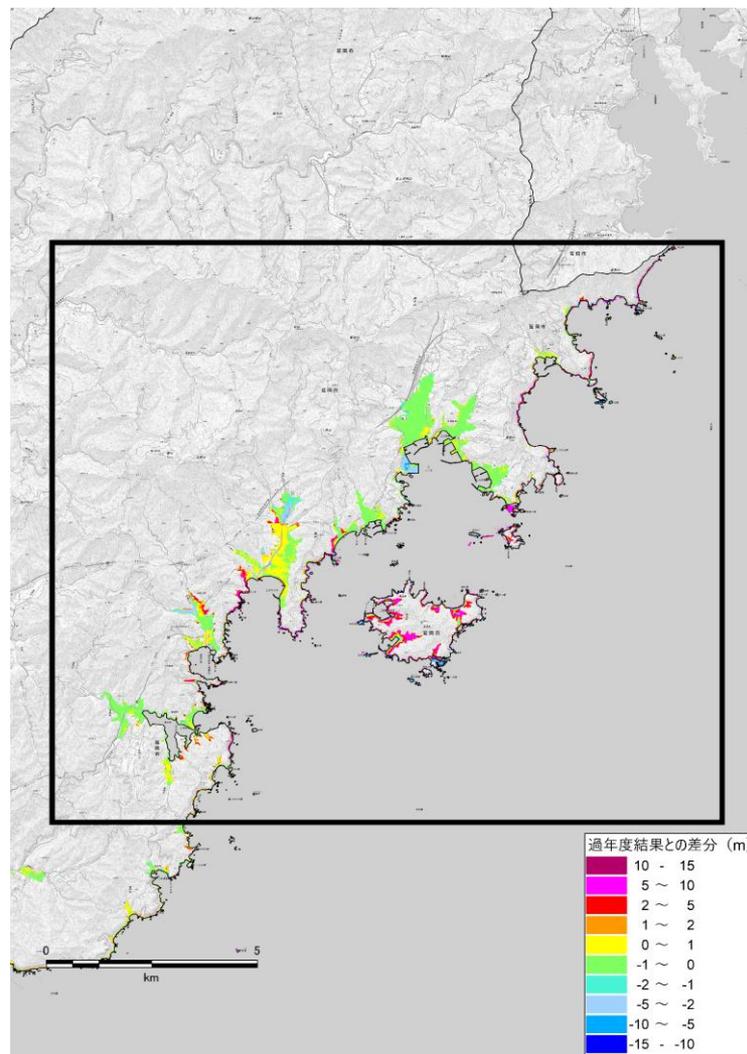




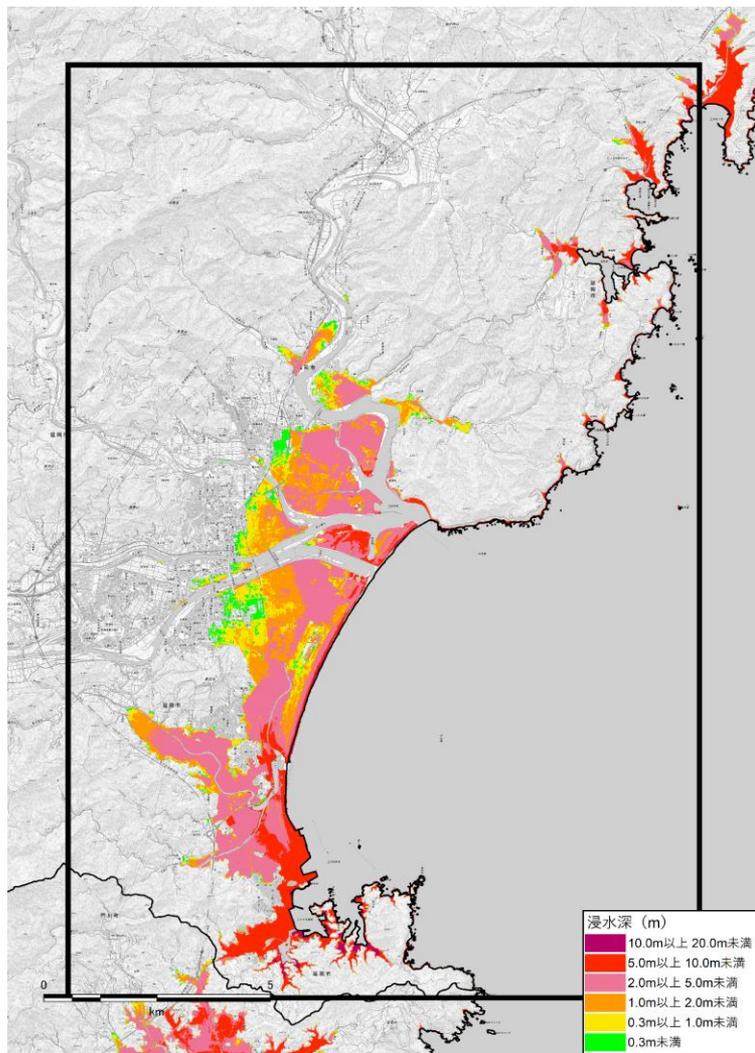
## 今回の計算結果



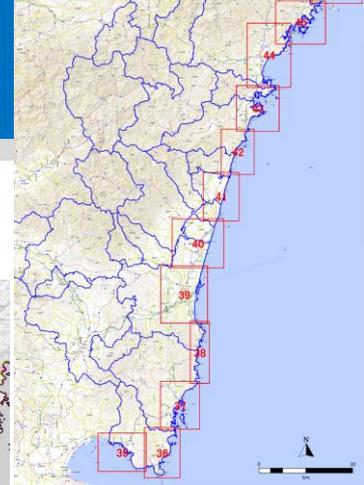
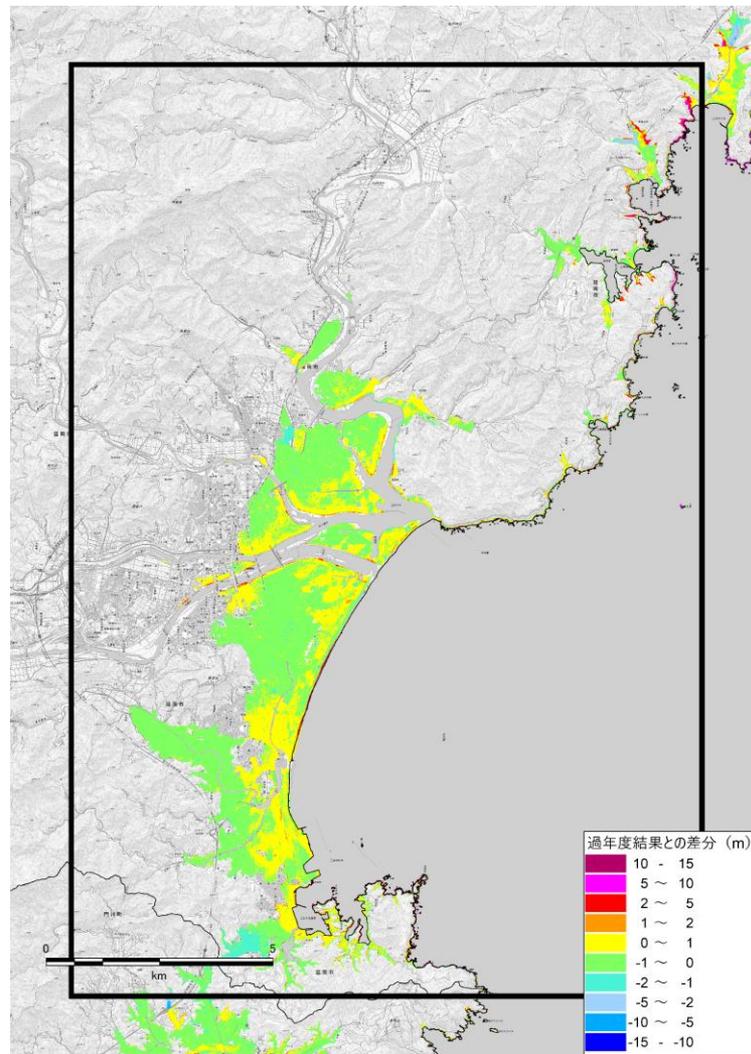
## 過年度業務との差分



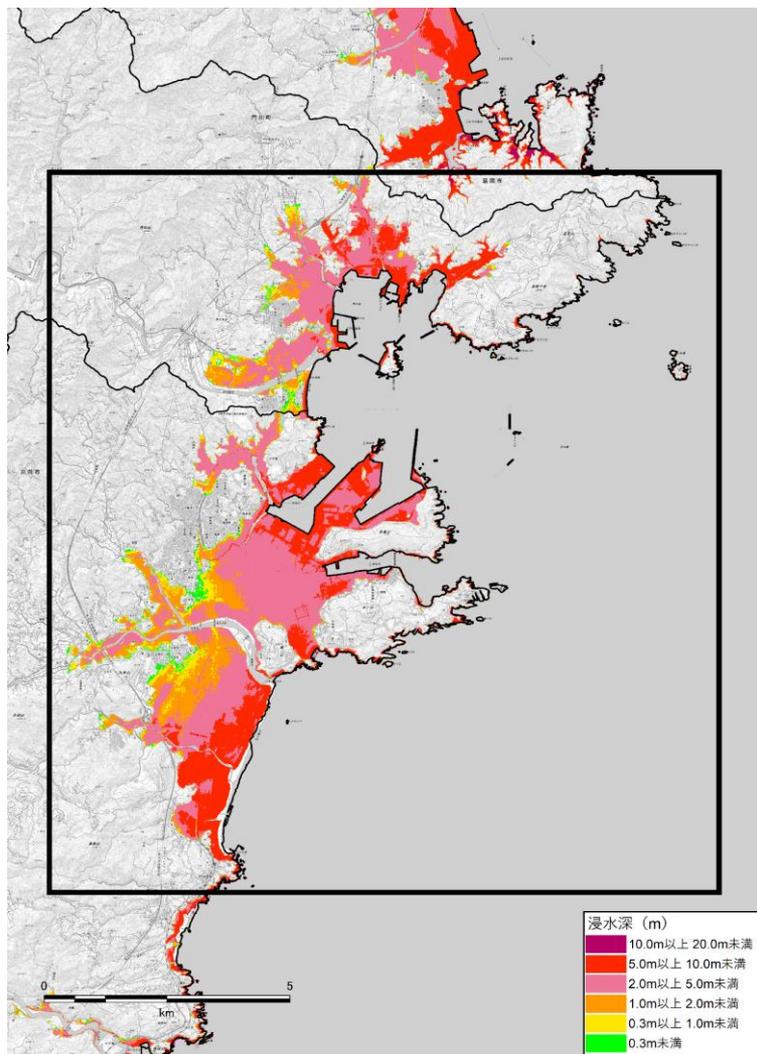
## 今回の計算結果



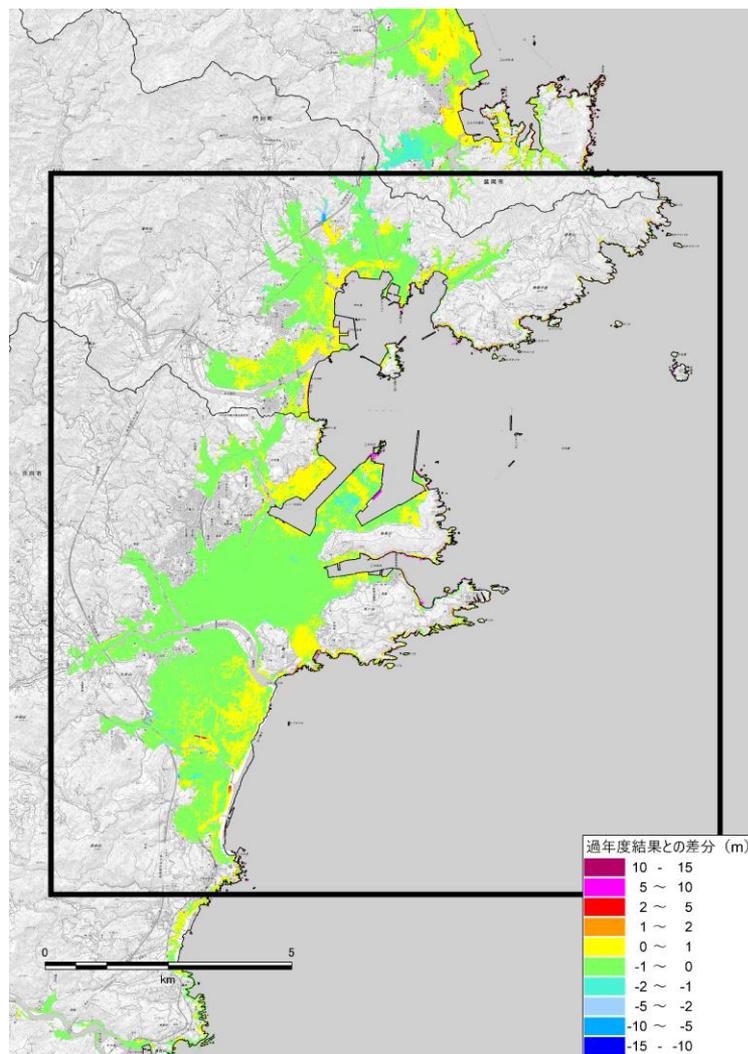
## 過年度業務との差分



## 今回の計算結果

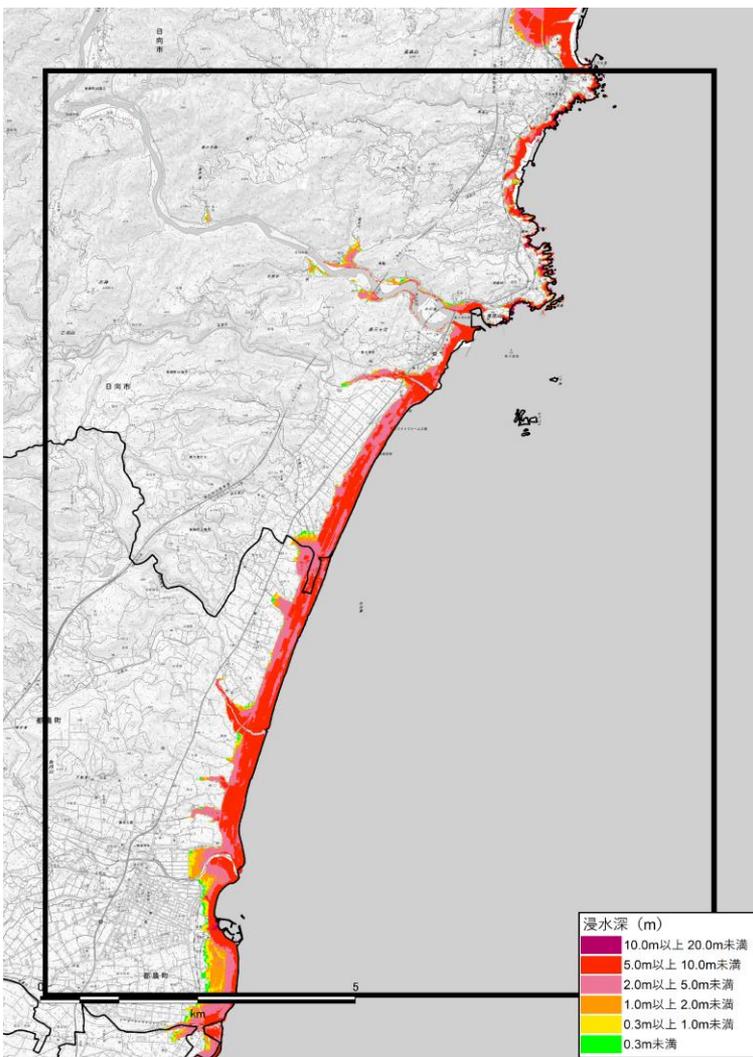


## 過年度業務との差分

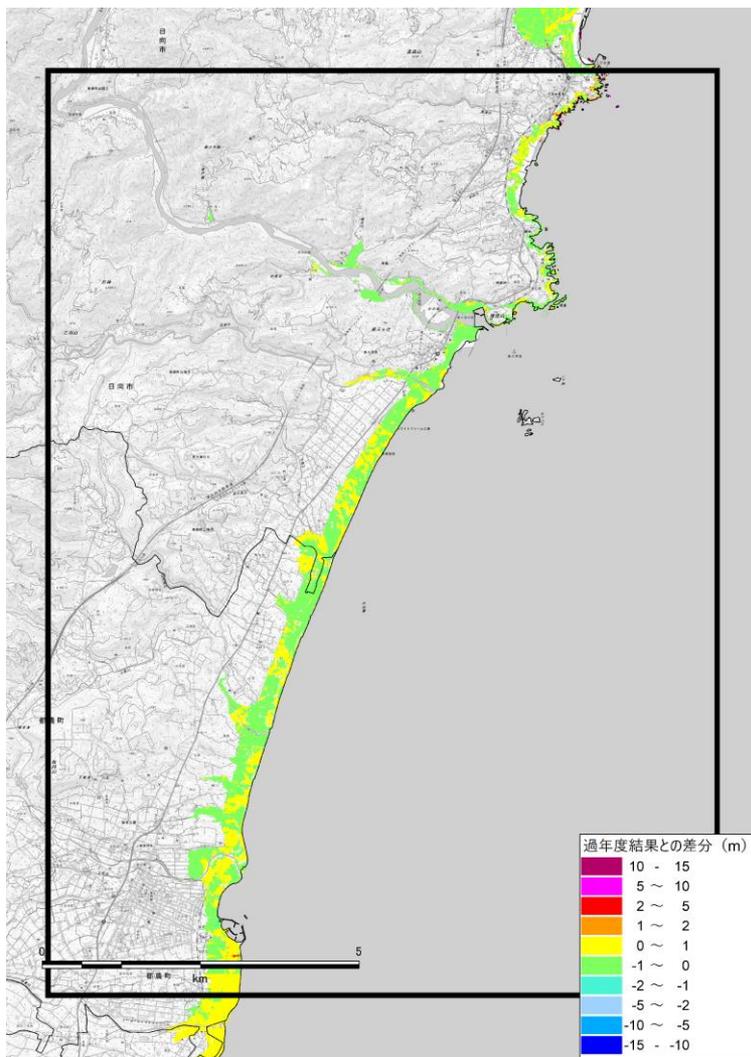




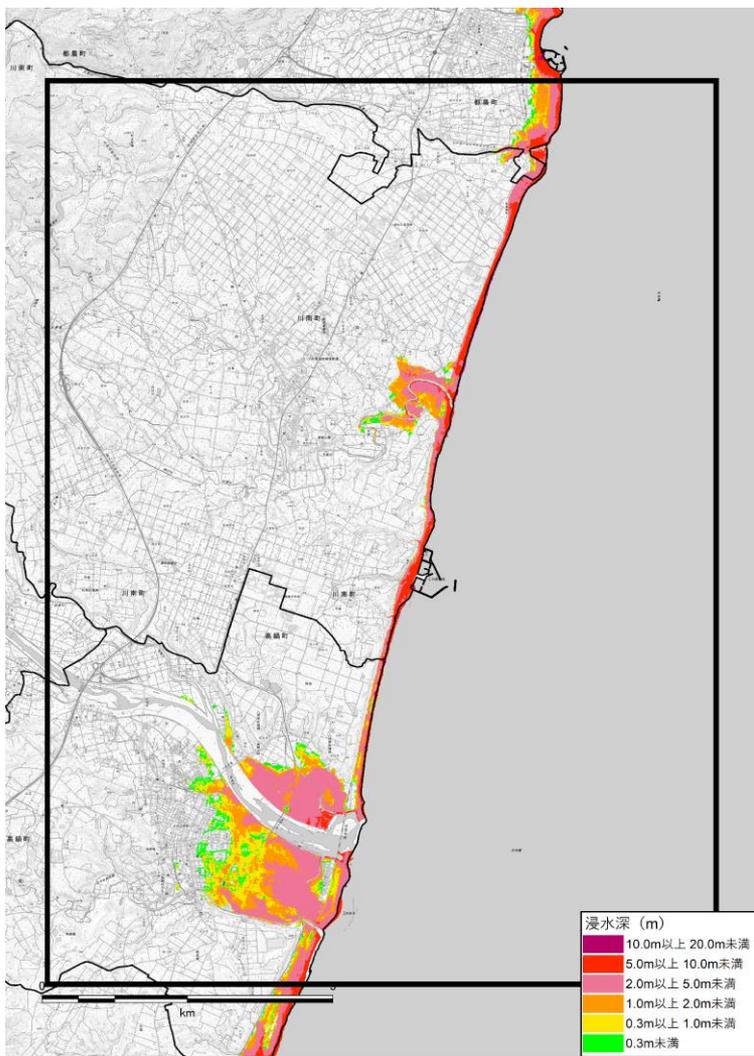
## 今回の計算結果



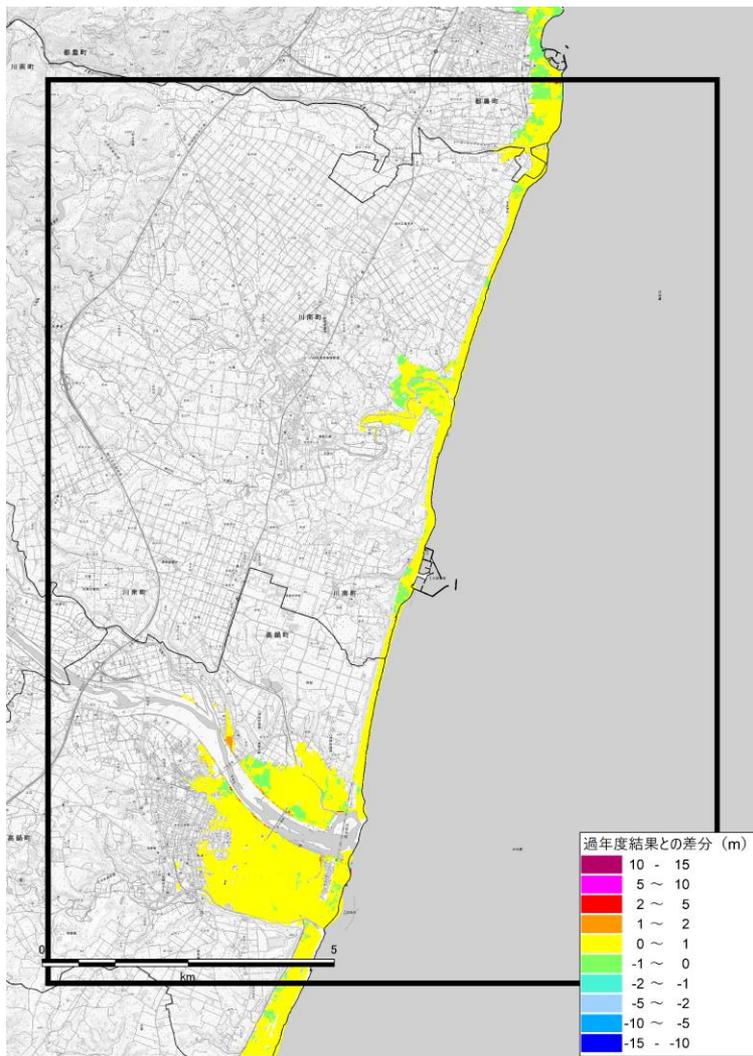
## 過年度業務との差分



## 今回の計算結果

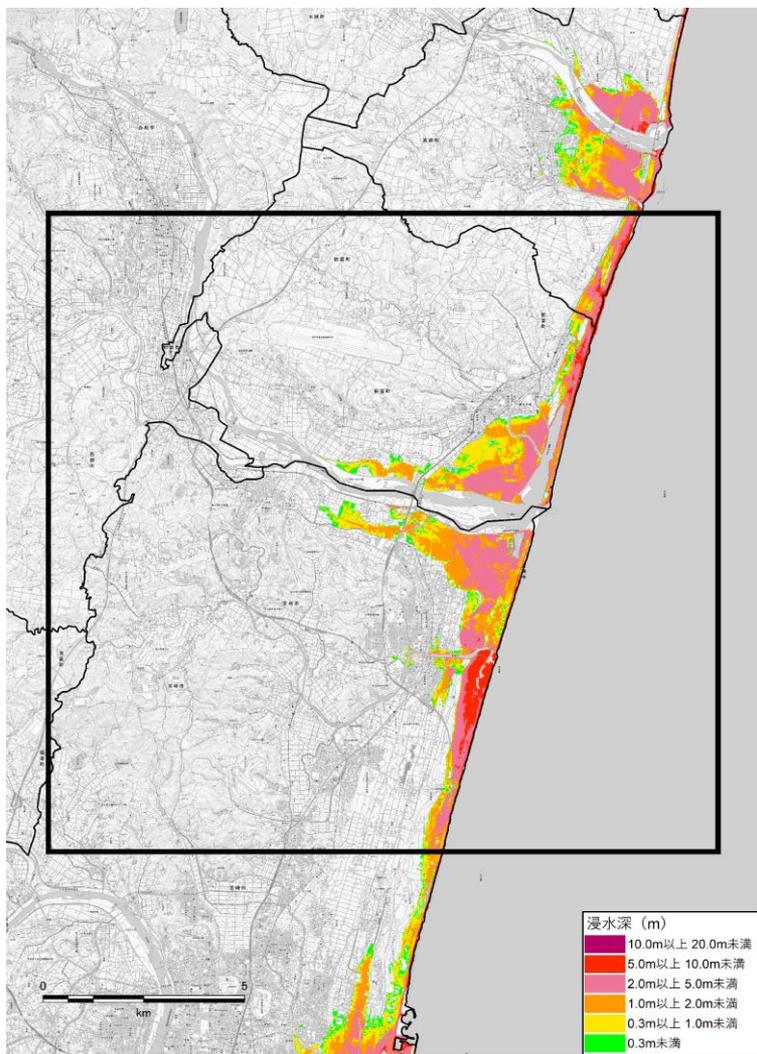


## 過年度業務との差分

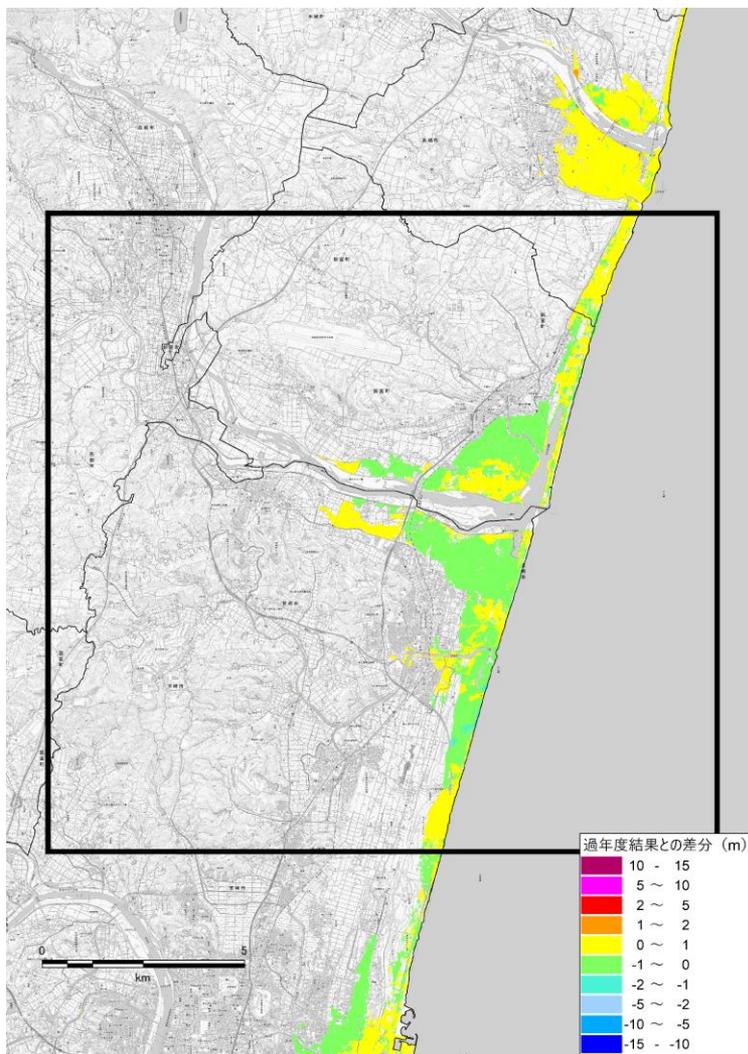




## 今回の計算結果

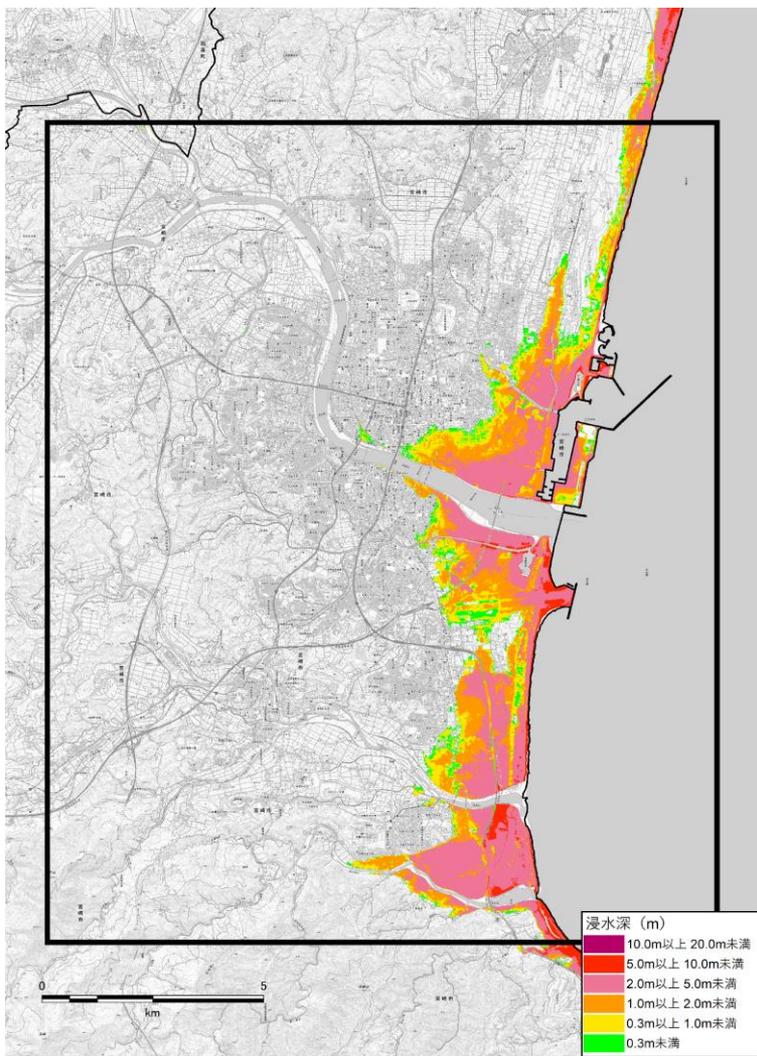


## 過年度業務との差分

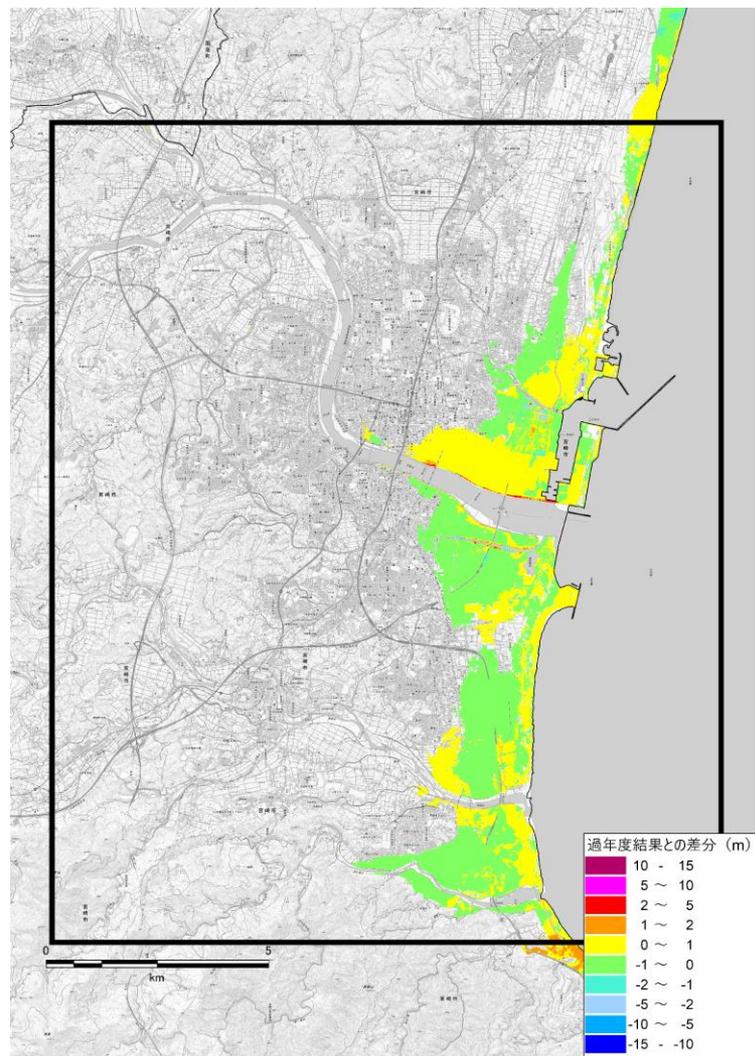




## 今回の計算結果

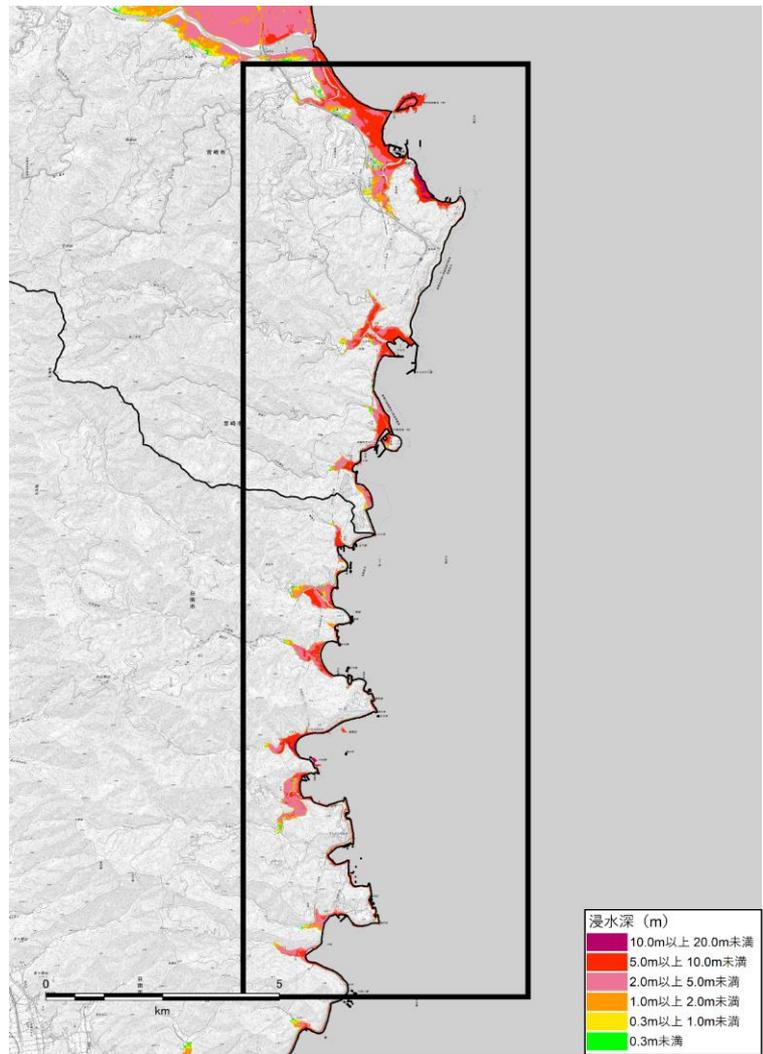


## 過年度業務との差分

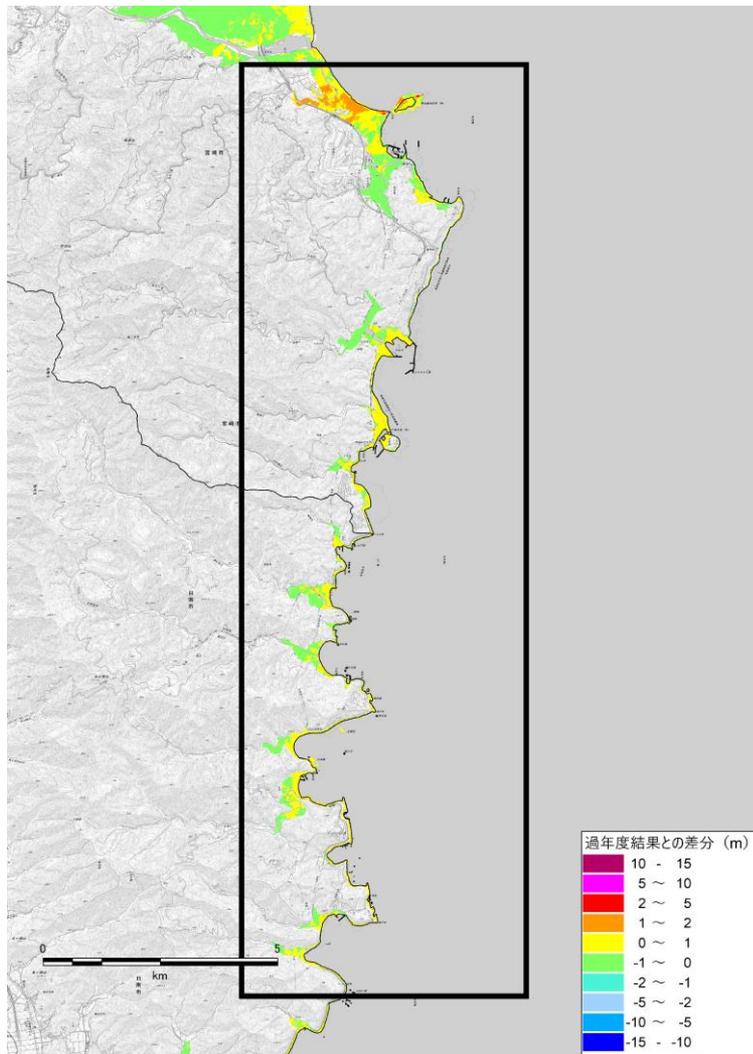




## 今回の計算結果

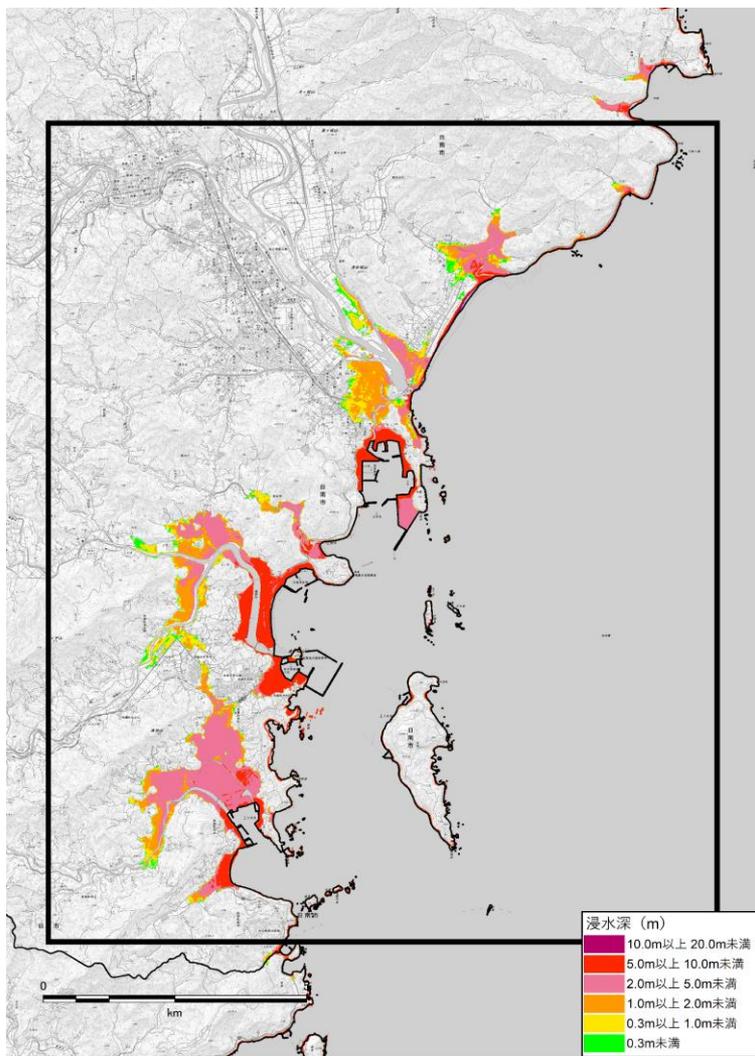


## 過年度業務との差分

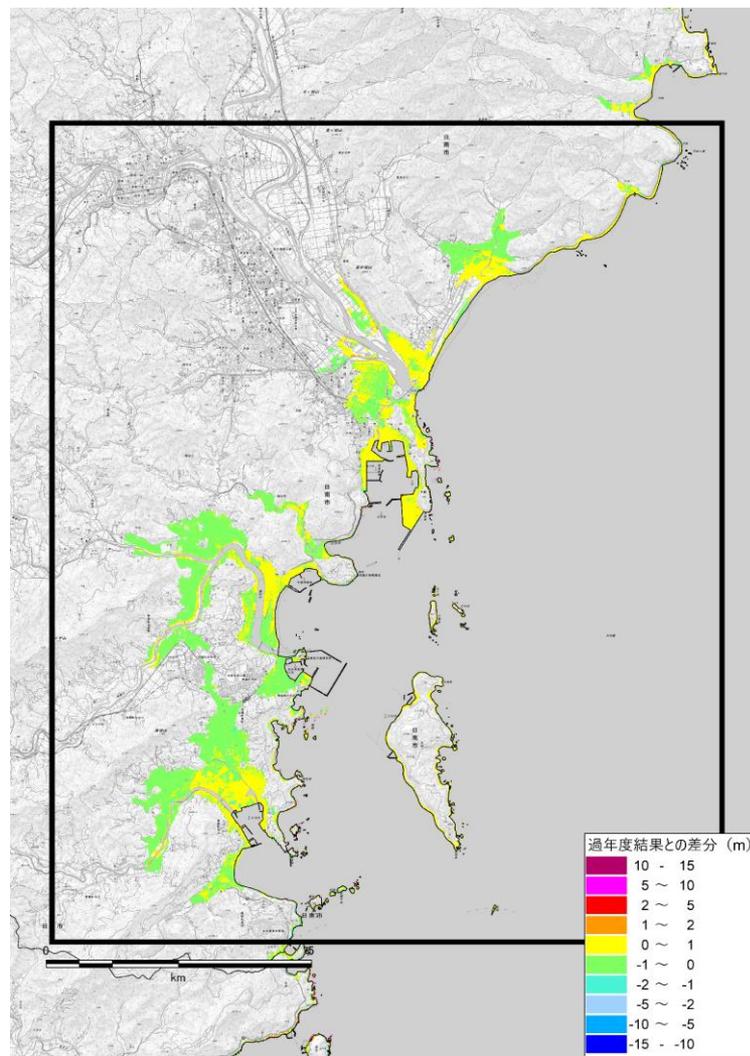


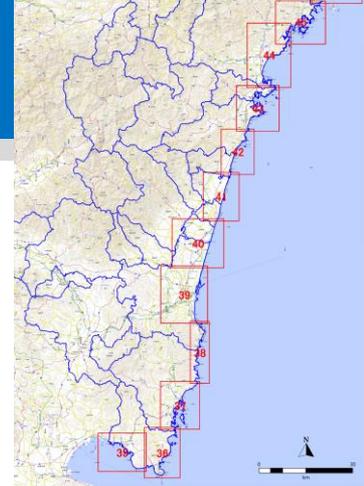


## 今回の計算結果

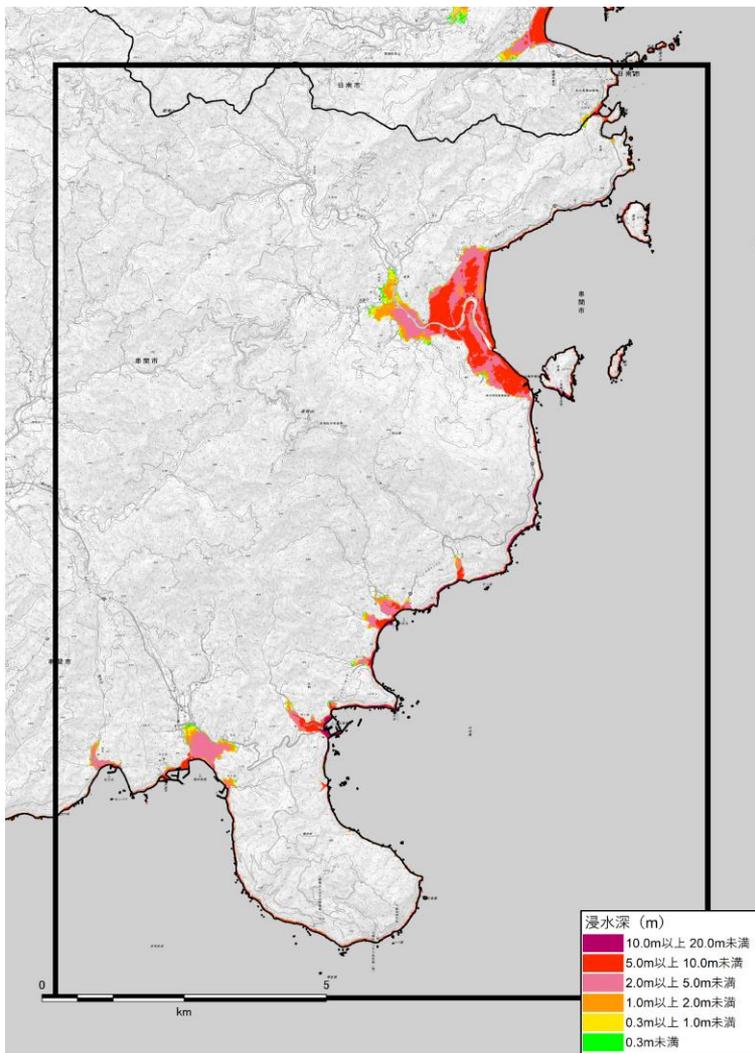


## 過年度業務との差分

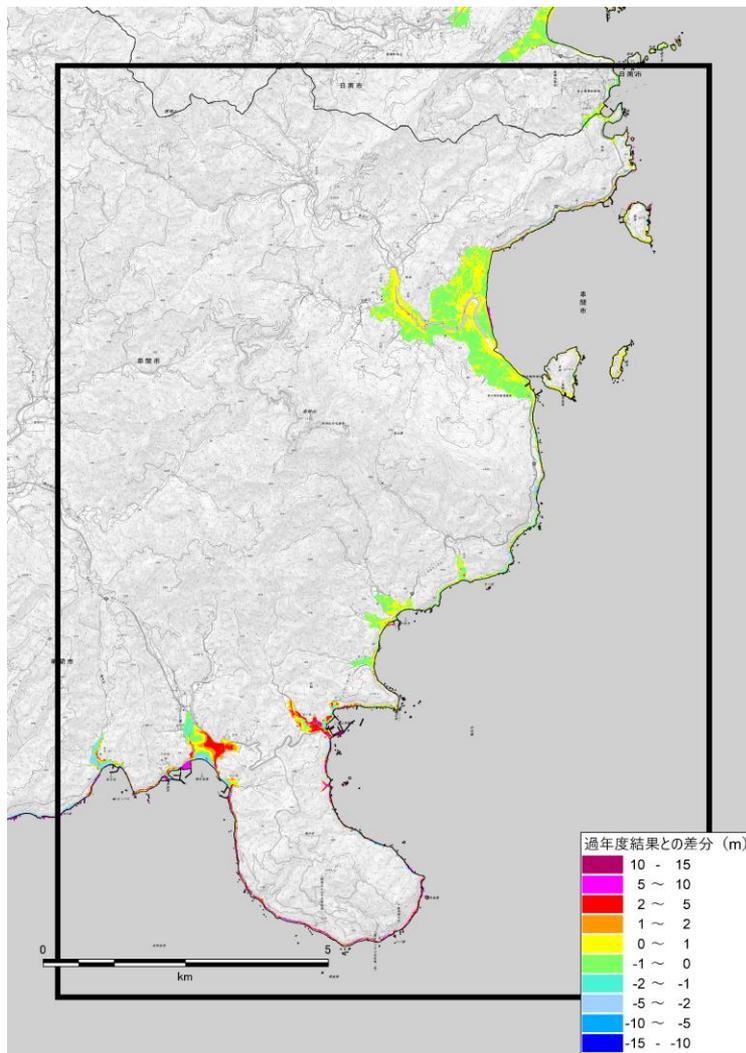




## 今回の計算結果

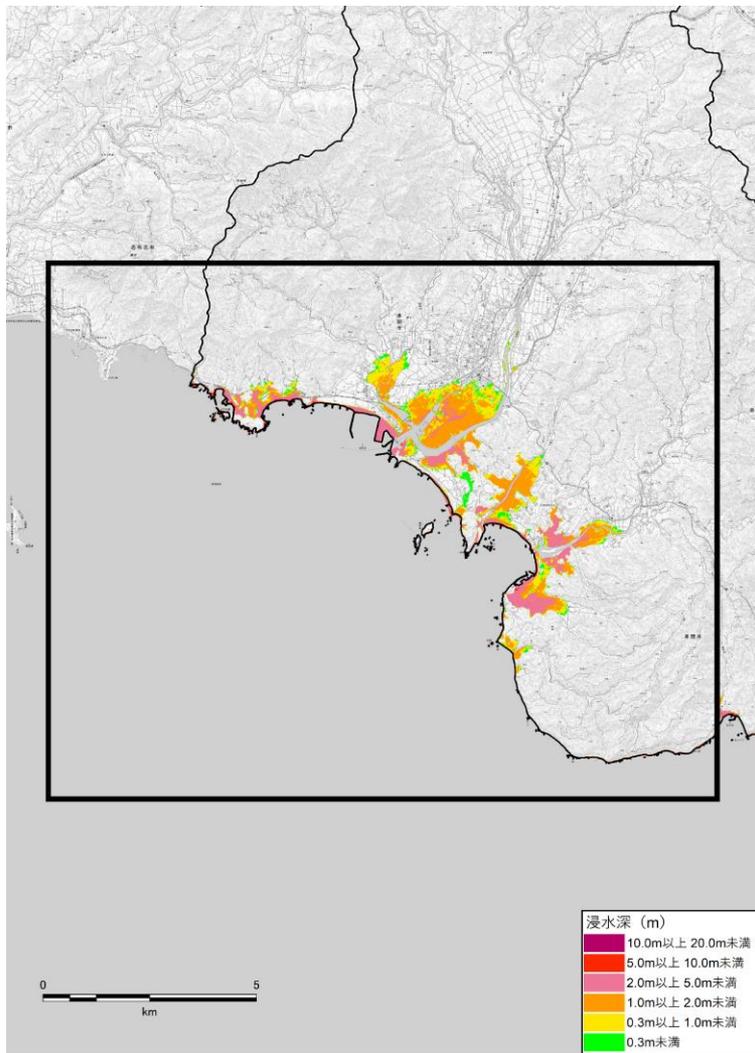


## 過年度業務との差分





## 今回の計算結果



## 過年度業務との差分

